

子どもたちの健やかな成長と輝く未来を願って

長崎っ子の約束

～同じ言葉で、同じ心で呼びかけましょう！～

「あ・は・は運動」

あ あいさつ・へんじ げんきよく！
(人との付き合いは、あいさつから)



は はやね・はやおき・あさごはん！
(基本的な生活習慣は、人間形成の土台)



は はきものそろえ いいきもち！
(相手を思いやり、気持ちのよい環境づくりができる子どもに)



「メディアルールの徹底」

長崎市 PTA
連合会からの
提言

ネット・電子メディア利用は
ながさき基準・夜9時まで！

一人ひとりが大切な時間をもっている。
よる9時から、それぞれの「わたしじかん」。

SNSはあなたのお子さんにとって
本当に必要ですか？
ネット被害から子どもを守れるのは保護者です！



長崎っ子のためのメディア環境協
議会作成「ながさき基準」ロゴ

あなたのお子さんも危ない!

身近でこんなトラブルが起っています!

高額請求

保護者が以前使っていた通信契約解除済みのスマートフォンを、自宅のWi-Fi(無線LAN)環境の中で、子どもが使っていた。カード会社から保護者の口座に身に覚えのない高額請求があり、子どもが保護者のクレジットカード番号を入力し、課金して、ゲームをしていたことが分かった。

ゲーム依存

夜間にオンラインゲームに没頭し、昼夜逆転の生活になりかけたため、保護者がゲーム機を取り上げたところ、暴れ出し、手に負えなくなったので、警察を呼んだ。

なりすまし

SNSで知り合った気の合う同世代の女性に誘われて、他県で開催されるイベントで合流することとなった。待ち合わせ場所に行くと、相手が成人男性であったため、その場から逃げた。

画像の拡散

SNSでの会話で裸の画像を求められ、その場の雰囲気ですべて送ってしまった。後から回収しようと相手に連絡したが、すでに拡散されていた。

- 長崎県内における中高生のSNS被害者数「100人」
- * 長崎県警察本部(H26~30)
- 被害者の8割はフィルタリングなし

ネットいじめ

SNSから生じた誤解が、知らない間にネット上での誹謗中傷に発展し、学校生活での無視や悪口を言うなどのいじめに繋がった。会話の内容が、グループのメンバーの間でしか分からないため、周囲がトラブルを発見しにくく、深刻ないじめになっている場合がある。

体や脳にもいろいろな悪影響があります!

- ・ 学力低下
- ・ 中高生の7人に1人が依存状態
- ・ 昼夜逆転
- ・ 脳や目への影響



だから 子どもの大切な「いのち」や「からだ」を守るためのルールづくりが必要です!

家庭のルールの作成(例)

	項目	我が家のルール	記入例
1	何のために使うの?		通話・ゲーム・メール
2	いつまで使うの?		夜9時まで
3	どこで使うの?		外出時や家の中(リビング)
4	保管場所は?		リビングのテーブルの上
5	どのように使うの?		フィルタリング
6	約束が守れなかったときは?		保護者に返却

家庭のルールは、

★家族でよく話し合い、お互いが納得のいくルールを作ろう!

★子どもの成長とともに見直そう!

★守られているか、時々家族で確認しよう!

